



# 兵協連だより

HYOGO CONSUMERS' CO-OPERATIVE UNION

2019 **12**



11月7日(休)、兵庫県民会館において、兵庫県と兵庫県生協連が共催で「第22回監事研修会」を開催し、兵庫県企画県民部県民生活局消費生活課の奥見知子主幹と日本生協連総合マネジメント本部法務部の宮部好広部長にご講義いただきました。(関連ページP5)



大学生協事業連合 常勤理事  
同 関西北陸地区 業務副統括  
兵庫県生活協同組合連合会 理事

**藤井 貴浩**

(ふじい・たかひろ)

## 大学生協の進む道は ～『大学生協事業連合』発足一年を経て～

2018年11月1日、全国に7つあった大学生協の事業連合組織のうち、北海道・東北・東京・東海・関西・北陸・九州の6地区が合併し、新たに「生活協同組合連合会 大学生協事業連合（略称・大学生協事業連合）」が発足しました。

発足時の役員向けのメッセージで、当時の専務理事がこのように決意を述べています。

「私たち6地区の大学生協役員は、日本の経済・社会・大学の様々な変化の中で機敏に対応し、さらにキャンパスにおける存在感を増し、発展するために、大学生協グループ全体の持てる資源を結集した一つの事業連帯組織とすることを選択しました。」

大学生協事業連合は191会員・143万組合員（発足時点）の事業を支える連帯組織としてスタートしました。黎明期ならではのさまざまな困難を乗り越え、また乗り越え続けながら、あつという間に一年が経過したというのが率直な感想です。

合併を準備する段階で定めた「NRビジョン」の中に、「私たちの3つのビジョン」を掲げています。「NR」とは大学生協事業連合の部内的略称です。

1 組合員の参加と協力を力に、学生の成長を育む大学生協事業を「違う次元」に進めます。

2 「大学と使命が共有できる生協」

3 として、キャンパスコミュニティにおける存在価値を高めます。会員生協の主体性を連帯組織が支える「しなやかな組織づくり」をすすめます。

これらのビジョンを具体化すべく、本年4月から第一次中期計画（2021年度―2023年度）の策定に着手し、今まさに作業を進めています。

第一次中期計画の対象となるこの3カ年は、大学生協事業連合発足から2020年度までの「基盤構築ステージ」に引き続き「発展・飛躍ステージ」と位置づけています。

策定作業では、今後チャレンジしていかねばならないこと、対応が求められること、大切にしなければいけないことなどを抽出し、旺盛に議論を重ねているところです。

冒頭ご紹介した役員向けメッセージは、このような言葉で結ばれています。

「大学生協グループのこの歴史的決断と執行が、組合員の成長・大学への貢献・会員生協事業の発展に繋がる成果を生み出せるように、皆で知恵を出し合って前進しましょう！」

大学生協が各大学でしっかりと根付き、各大学でのお役立ちに最大限貢献する、そんな大学生協の進む道を見据えることができるよう、役員員一丸で前進してまいります。

### CONTENTS

- |   |   |
|---|---|
| 2. 想点   | 6. 協同組合のかけ橋   |
| 3. ピースアクション2019〈第2弾〉報告／<br>1.17ひょうごメモリアルウォーク2020 お知らせ | 7. 兵庫県のページ／ヨッシーの窓   |
| 4. 2019年度 兵庫 JCC 協同組合研究・交流会 報告                        | 8. 第15回 新春トップセミナー・賀詞交歓会 ご案内／<br>第10回 労働安全衛生研修・学習会 ご案内／<br>県連行事予定／編集後記 |
| 5. 2019年度 初級経理学校 報告／<br>第22回 兵庫県・兵協連共催 監事研修会 報告       |   |

# ピースアクション2019

## 第2弾「『<sup>うずらの</sup>鶉野飛行場』を巡る」を開催

兵庫県生協連では、平和の大切さを考え確かめ合う場として「ピースアクション」の取り組みを行っています。今年度のピースアクション〈第2弾〉として、10月22日(火)「『鶉野飛行場』を巡る」を開催し、会員生協の組合員ら40名が参加しました。

今回は、三木市にある「兵庫県広域防災センター」と、加西市にある「鶉野飛行場跡」を訪れ、防災や戦争について学んできました。

兵庫県広域防災センターでは、阪神・淡路大震災や東日本大震災を振り返りながら、施設の役割や災害時に役立つ「命を守るための行動」について講義を受けました。講義の中で、「5秒訓練」を日頃から行い、癖付けをすることで命は守れる」というお話がありました。「5秒訓練」とは、日常の中で「今、地震が起きたらどう行動するか」を考え「実際に命を守る行動を取ってみる」こと。「わかっているけど実際にやったことがなければ、いざという時に行動できない。5秒でできる訓練が何より大切だ」ということでした。

また、「煙避難体験」や、「地震体験」に参加し、暗闇の中での避難の難しさや、大地震の揺れを肌で感じ、体験者からは「強い揺れが来るとわかっていても怖かった」「これが訓練でよかった」などの声がありました。

次に訪れた鶉野飛行場跡では、市民団体「鶉野平和祈念の碑苑保存会」の理事を務めている上谷昭夫さんにガイドをお願いし、鶉野飛行場の歴史を学びながら跡地を見学しました。

鶉野飛行場は、昭和18年にパイロットを養成するための「姫路海軍航空隊」が開設されたことから始まり、翌年には「川西航空機鶉野工場」が併設され、「紫電」「紫電改」などの局地戦闘機が生産された場所でした。現在も長さ1200m、幅60mの滑走路跡や防空壕跡などの戦争遺跡が数多く残されていました。

今回は特別に、「巨大防空壕跡」を内部まで見せていただくことができ、爆撃時の状況などの話を聞かせていただきました。

その後、平成11年に元隊員や御遺族、地元有志により建立された「平和祈念の碑苑」を訪れ、神風特別攻撃隊「白鷺隊」として63名もの若者たちが命を落とした歴史についての話を聞き、参加者全員で黙とうを行いました。

ピースアクション2019〈第2弾〉は様々な体験とともに、戦争の事実や防災学習を通し、平和について考えることができました。2020年3月29日(日)には、ピースアクション2019の最後となる、〈第3弾〉「神戸戦跡ウォーク」を開催予定です。



耐熱耐煙訓練室での「煙避難体験」



起震車による「地震体験」



「巨大防空壕跡」内部の様子



「平和祈念の碑苑」と上谷昭夫さん



「紫電改」をバックに参加者全員で記念撮影

**阪神・淡路大震災25年**  
震災を風化させない～「忘れない」  
「伝える」「活かす」「備える」

## 1.17ひょうごメモリアルウォーク2020

一般  
ウォーク  
コース

震災時を思い起こしながら、緊急時の避難路、救援路を歩き、防災意識を新たにするとともに、ゴールとなるHAT神戸・なぎさ公園で開催される「1.17のつどい」に参加しませんか。

開催日：**令和2年1月17日(金)**

参加費：**無料** 申込締切：1月3日(金)必着

●事前参加申し込み・お問い合わせ

ひょうご安全の日推進県民会議 事務局

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1(兵庫県復興支援課内)

TEL:078-362-9984 FAX:078-362-4459

\*電話でのお問い合わせ時間……9:00～17:30/12/29～1/3、土日祝は除く。

コース名	スタート会場	スタート時間
東15kmコース	西宮市役所(西宮市六湛寺町)	午前 8:00
東10kmコース	芦屋市川西運動場(芦屋市川西町)	午前 8:30
東 2kmコース	王子公園補助競技場(神戸市灘区)	午前11:00
西15kmコース	須磨海浜公園(神戸市須磨区)	午前 8:00
西10kmコース	神戸常盤アリーナ(神戸市長田区)	午前 8:30
西 5kmコース	神戸市立中央体育館(神戸市中央区)	午前10:15

\*当日開催の有無はラジオ関西(午前5:59及び午前7:59)、ひょうご安全の日公式サイト(<http://19950117hyogo.jp>)、電話案内(0180-991-546)でお知らせします。

主催：ひょうご安全の日推進県民会議

## 2019年度 兵庫JCC「協同組合研究・交流会」を開催

10月23日(水)、兵庫 JCC (兵庫県協同組合連絡協議会)「協同組合研修・交流会」を開催し、生協・農協・漁協・森林組合から役員・職員ら32名が参加しました。兵庫 JCC では年に一度、協同組合間の理解と交流を深めようと2008年から「協同組合研究・交流会」を開催しています。各協同組合が持ち回りで担当し、今年度は「兵庫県森林組合連合会」主催で開催しました。

兵庫県森林組合連合会は、県下17の森林組合の上部組織として、指導部門、販売部門、森林整備部門などの事業を展開しています。「森林サイクル」と呼ばれる「木の育成とその資源循環を成立させる仕組みづくり」を行っており、その一環として、木材利用の促進を目的に「兵庫県林業会館」が2019年1月にリニューアルされました。

都市部では難しかった木造オフィスビルを「CLT (直交集成版) + 鉄骨ハイブリット構造」と呼ばれる新技術を駆使して建てられており、木造部分はすべて兵庫県産木材が使用されています。また、この新技術で高さ約100mのビルを建設することも可能とのことで、兵庫県森林組合連合会 塩谷元宏専務理事から詳しい説明をいただきました。

その後、建物内を見学し、木材の特性を活かした空調を体感したり、CLT の特徴的な構造の詳細を知ることができました。

午後からは、神崎郡神河町の山中で行われていた、「緑の雇用」事業 (新規就業者育成推進事業) で、フォレストワーカーと呼ばれる林業作業士の研修現場を見学させていただきました。実際に森林から木がどのように伐り出され、運ばれているかを間近で見学することができました。

今回見学したのは、①「プロセッサ」と呼ばれる重機で、木の枝払いや玉切り・集積を行い、②「フォワーダ」と呼ばれる重機で玉切りにした木材を集材する工程でした。その中で、今回の作業内容である「間伐」の目的について説明を受け、森林組合の活動の重要性を学びました。

また、重機「プロセッサ」の操作を体験させていただくことができ、体験した参加者は、操作の難しさや楽しさを感じていたようです。

今年度の兵庫 JCC 「協同組合研修・交流会」では、迫力ある森林の作業現場を見学する中で、森の豊かさを守るためには根気よく様々な活動を行っていかねばならないことを学びました。また、協同組合間の親睦が深まったことを実感できた一日でした。



新しくなった「兵庫県林業会館」



「兵庫県林業会館」内部の様子



昼食「ジビエ弁当」



重機「フォワーダ」での集材



重機「プロセッサ」の操作を体験



参加者全員で記念撮影

## 2019年度「初級経理学校」を開催

10月30日(水)、兵庫県民会館において、経理担当者人材育成を目指し、生協の経理実務を基礎から学ぶことを目的とした「初級経理学校」を開催しました。9会員生協・2関連会社から18名が参加し、経理担当者以外に管理職の受講や各分野生協（購買・大学・医療・共済）からの参加がありました。

日本生活協同組合連合会管理本部経理部の井上善之部長を講師に、「経営分析の基礎」と題して、「①財務諸表の見方」「②決算関係書類の見方」「③経営分析数値」「④収益性、安全性、生産性の分析」についてご講義いただきました。講義の中で、財務諸表（貸借対照表・損益計算書）を見る際は「事業のサイクル（経営活動）を意識すること」が重要だとして、事業サイクルを①財務活動、②投資活動、③事業活動の3つに単純化し、わかりやすい説明で講義を進められました。

また、実際の生協やメーカーの財務諸表を使用し、経営分析の演習を行いました。「数値を見る際はどのような点に注目してみればよいか」「比較分析する際のポイントは何処か」など、具体的に説明いただきました。

参加者からは、「実例の説明が多く、理解しやすかった」「収益性、回転率、安全性に大きく分け、簡単な計算式や演習を入れながらの講習だったのが良かった」など感想が寄せられました。



日本生活協同組合連合会 管理本部  
経理部 井上 善之 部長

## 第22回 兵庫県・兵協連共催「監事研修会」を開催

11月7日(木)、兵庫県民会館において兵庫県・兵庫県生協連共催による「第22回監事研修会」を開催しました。この研修会は、生協運営の健全な発展に果たすべき監事の役割と監査の実務のあり方を学び、健全な生協運営を実施していただくことを目的に計画したもので、当日は、8会員生協・2会員外生協から14名が参加しました。

はじめに、兵庫県企画県民部県民生活局消費生活課の奥見知子主幹から「生協の指導検査を実施して」と題して、内部管理態勢についての監査ポイントや、検査で指摘した事項について事例を交えながら、分かりやすくご講義いただきました。



日本生協連 総合マネジメント本部  
法務部 宮部 好広 部長

次に、日本生協連総合マネジメント本部法務部の宮部好広部長から「業務監査の考

え方と実際～監査調書から監査報告へ」と題して、監事の職務の基本を確認しながら、監事監査の環境整備の重要性や業務監査の内容・考え方などについてご講義いただきました。また、後半のグループディスカッションでは、自生協の監査状況などの情報交換を行いました。参加した監事、役員や職員からは「どちらの講義もポイントが絞られており、よく理解できた」「監事としての視点を再確認でき、具体的な説明が大変参考になった」などの感想が寄せられました。



兵庫県 企画県民部 県民生活局  
消費生活課 奥見 知子 主幹

# 協同組合のかけ橋

## JF 淡路地区漁協青壮年部連合会

### 農業×漁業の若手組織連携プロジェクト ～淡路産の農水産物イベント第5弾～

淡路地区漁協青壮年部連合会（山崎 大輔会長：JF 淡路島岩屋）は、洲本市の農業後継者グループ「洲本市農業青年会議」と協力して、淡路島の農水産物 PR や漁業やおさかなを知ってもらおうと、11月10日(日)淡路市ハイウェイオアシスで第5回 PR イベントを開催し、青年部員たちで作成した淡路島のお魚販売店マップをはじめ多くの豊かな海についての広告を配布するとともに、アンケート調査を実施しました。

アンケートにご協力頂いた方が参加できるチャレンジ企画では、みかんの重さ1kgを測る「みかんチャレンジ」、ワンコインでビニール袋にみかんを詰める「みかん詰め放題」を実施し、大行列が出来るほどの盛況ぶりで賑やかな声が入り、また人を呼び、準備したアンケート用紙が早々に無くなり、過去最高数を集めることができました。

また、タッチングプールでは大勢の子供たちが水槽を取り囲み、普段見たり触ったりすることが出来ない、生きているカワハギやサメに大興奮の様子で、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、子供さんと各世代をつうじて楽しい時間を過ごしてもらえました。

今後は、これまで集めた1,250数のアンケート調査結果による観光客の動向などを参考に次の事業についての打合せを行い、さらに淡路島の食材や地域の重要な産業である一次産業を広く PR する活動へ結び付けていきます。



アンケートの行列



タッチングプールの様子

## JA 兵庫みらい

### 子どもやお年寄りへの 見守り活動による地域貢献活動

JA 兵庫みらいでは、行政機関と連携して地域の人々が安心して暮らせるように、職員による「みらいみまもり隊」を結成し、子どもやお年寄りを対象とした見守り活動を行っています。

「みらいみまもり隊」では子どもたちへの見守り活動として、地域の自治体ボランティアや小学校の教員らと共に、小学校付近で旗振り運動を行っています。道路での危険から子どもを守ることはもちろん、地域の人と気軽に声を掛け合える関係をつくり、事件が起こるのを未然に防ぐことも目的です。活動中は、「みまもり隊」と小学生が互いに笑顔で気持ちのいいあいさつを交わしています。

一方、「高齢者みまもり隊」では、主に一人暮らしのお年寄りを見守る活動を行っています。この活動は、市と協定を結んでおり、JA 職員が涉外活動で組合員宅へ訪問した際に訪問宅の様子や会話等を通じて異常がないかを観察し、もし異変があれば行政機関へ連絡する仕組みとなっています。

また、万が一の事態に対応できるよう、職員研修として年に一度、市民救命士養成講習会を開催しています。市の消防職員を講師として招き、救命のための技術を実践的に学び、職員の「何かあったら自分が助ける」という意識を醸成しています。地域に根差した協同組合として、見守り活動を通じた地域貢献活動を今後も継続していきます。



JA 職員らによる、小学校前での見守り活動



最近の消費生活相談事例

## 急増中！ トイレ修理のトラブル

### 事例

トイレの水が止まらなくなったので、冷蔵庫に貼っていたマグネット広告の修理業者に慌てて電話をした。来訪した業者の説明では約5万円で直せるということだったので修理を依頼したが、修理が始まると、便器交換、給水管の修理など次々すすめられ、約30万円も支払ってしまった。高額すぎないか。(80歳代、女性)

### 【アドバイス】

突然のトイレの詰まりや水漏れで慌ててしまい、「マグネット広告」や「インターネット検索」した業者に修理を依頼したところ、次々に修理箇所を指摘され高額な費用を請求された、という相談が急増しています。

相談の特徴としては、相談者の約4割が60歳代以上と高齢の方のトラブルが多く、その平均支払金額も約20万円と高額になっていることです。また、業者に修理依頼をするきっかけが、郵便受けなどに入っていた「マグネット広告」や「インターネット検索での広告」を利用した方が多く、「水漏れ修理〇〇円から」「業界最安値」「24時間対応」「見積り無料」などのうたい文句を見て業者に連絡した事例も目立っています。

水漏れや詰まりなど、急なトイレの修理の際には、特に次の点にご注意ください。

- ①トイレの修理費用は作業内容や時間などにより大きく変わります。マグネット広告やインターネット検索での広告などに表示されている料金やうたい文句をうのみにしないでください。
- ②契約の際には、必ず複数業者から見積りを取り、あらかじめ料金や工事内容をしっかり確認しましょう。
- ③修理を急がされても、料金や内容に納得できない時は、きっぱり契約を断ることが大切です。

また、訪問販売で契約した場合は、クーリング・オフ（一定期間、申込の撤回や契約解除ができる制度）できる場合もありますので、最寄りの消費生活センターに相談しましょう。

なお、工事業者の紹介や相談に対応している市町もありますので、まずお住まいの市町に問合せましょう。さらに、日頃から自宅の水道の止水栓（元栓）の位置と締め方を確認しておく、いざという時には応急措置として慌てずに対処できます。

（兵庫県立消費生活総合センター）

適格消費者団体 NPO 法人ひょうご消費者ネット

## ヨッシーの窓

みなさま、こんにちは。適格消費者団体NPO法人ひょうご消費者ネットの吉江直記です。

2019年も12月を迎えましたね。みなさま、2019年もお付き合いいただき、本当にありがとうございました！1年を振り返ってみると、反省すべき点が山盛りに気が付きますね。

さて、私はどうも慌ててしまうところがあるようでして、偽物のメールを、偽物と気が付かず開けてしまったり、返信してしまうことがあります。そして、偽物のメールを開けてしまった、返信してしまったと、さらに慌ててしまうのです。でも、ここで慌ててしまうことが一番よくないことだと思うのです。偽物のメールを送ってくる業者は、この慌ててしまう心理を利用してきます。私も、慌ててしまったときは、無理にでもひと呼吸、そして、誰かに話すようにしています。それで少し、客観的に見れるような気がするのです。誰かに話すと言っても、誰に？と思われるかもしれません。身近な家族には言うのは恥ずかしいと思うかもしれません。でも、話してみると、案外理解を得られるかもしれません。「消費者ホットライン188」に電話してみるのも、ひとつの方法だと思います。とにかく、ひとりで抱えてしまうと不安で余計に慌ててしまう、そんな気がするのです。ぜひ、お試ください。

（ひょうご消費者ネット 理事 司法書士 吉江直記）



ひょうご消費者ネット  
連絡先

〒650-0011 神戸市中央区下山手通五丁目7番11号兵庫県母子会館2階C  
TEL: 078-361-7201 E-mail: office@hyogo-c-net.com

# MOVE



2020年 兵庫県生協連

## 第15回 新春トップセミナー・賀詞交換会のご案内

- ◆ 開催日時 2020年1月11日(土) 14時～17時
- ◆ スケジュール 14時～15時20分 記念講演(トップセミナー) / 県民会館10階「福」  
15時30分～17時 賀詞交換会 / 県民会館7階「鶴」
- ◆ 賀詞交換会参加費 お一人 3,000円
- ◆ 記念講演 「阪神・淡路大震災25年に考える大規模自然災害への備え  
～地域の生活復興に向けた生協の役割と期待～」

兵庫県立大学 環境人間学部  
大学院環境人間学研究科 教授 木村 玲欧氏

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL 078-391-8634

### 兵庫県生協連

## 第10回「労働安全衛生研修・学習会」のご案内

パワハラ防止法の施行が迫るなど、最新の法改正に対応することが喫緊の課題となっていますが、「働き方改革」が進む中、法令遵守と同時に定着し安心して働ける職場環境を目指すことが求められています。人が集まり、安心して働き続けられる職場とするために、今私たちがやるべきことについて一緒に学びましょう。

#### テーマ「新しい時代に人が集まる職場づくり」

- 日 時：2020年1月27日(月) 15時00分～16時45分
- 会 場：兵庫県民会館 12階「1202」
- 講 師：福西 綾美氏 (ソフィアステージ社労士事務所代表・株式会社ソフィアステージ代表取締役)
- 対 象：会員生協、団体の役員・職員 ※管理監督者及び現場第一線のリーダー層
- 申込締切：2020年1月10日(金) ※定員50名(先着順)

参加申し込み・お問い合わせ：兵庫県生協連 TEL. 078-391-8634

### 県連行事予定

- 12月2日(月) 兵協連第4回理事会 (県民会館 1201)
- 12月5日(木) 兵庫JCC第3回幹事会 (県民会館 ばら)
- 12月13日(金) 兵協連災害対策委員会 (県民会館 きく)
- 12月13日(金) 兵協連70周年記念誌委員会 (県民会館 きく)



#### 編集後記

10月22日(火)ピースアクション2019「第2弾」で「兵庫県広域防災センター」に行ってきました。防災についての講義中、ふとある言葉を思い出しました：「命を守る行動」という言葉です。災害が予測される際のニュース等で耳にした言葉ですが、私は「実際に何をすればいいんだろう」と思うだけでした。今回の講義を受け、実際に災害が起きたとき「私や家族は生き残れるのだろうか」と不安になりました。これを機に、防災について家族と一緒に考え、日頃から防災意識を高めていこうと思います。みなさんも日常の中で「今ここで、災害が発生したらどう行動するか」を考え、実際に行動に移して、災害に備えるようにしてみたいかがでしょうか。

今年、初めて経験する業務に戸惑う毎日でしたが、たくさんの方に協力いただいたことを実感できた年となりました。本来、兵協連は創立70周年を迎えます。これから兵協連の活動とともに「兵協連だより」をよろしく願っています。(中村)